

令和4年度九州中学校柔道競技大会

新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

本ガイドラインは「九州中学校体育大会新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に準じて作成しています。大会に関わる全ての方に、両ガイドラインの遵守をお願いします。今後の知見の集積及び新型コロナウイルスの感染状況により、随時見直すことがあり得ることにご留意ください。

1 競技運営について

(1) 開閉会式

- ① 開閉会式は感染拡大予防のため中止とする。
- ② 優勝旗返還は行わない。
- ③ 表彰式は、団体戦・個人戦ともに決勝戦終了後に実施する。

(2) 感染拡大予防対策

(大会全般)

- ① 大会会場への入場は、登録された選手・登録外の3年生、引率者等及び大会関係者、応援者（選手1名につき応援者2名）を原則とする。ただし、開催県の感染状況・施設の状況によって無観客とする場合もある。
- ② 登録された選手は選手用のADを着用すること。選手以外の参加者は、実行委員が準備したAD（認定）カードを着用すること。ADカードがない場合は、会場への入場はできない。
- ③ 会場では試合中以外はマスクを着用すること。ただし、選手に関しては、高温多湿の環境下でのマスク着用が熱中症のリスク等につながると判断した場合には、マスクを外すよう指導すること。
- ④ 更衣室の使用は必要最低限の使用とし、荷物を置くことや長時間の使用は行わない。
- ⑤ 観覧席に座っての応援は認めるが、十分な距離（2m以上）を保ち、大声を出しての応援は控えるよう、チームで応援者に注意喚起を行うこと。
- ⑥ その他、三つの密「密閉・密集・密接」の回避や、「人と人との距離の確保」「手洗いなどの手指消毒」をはじめとした基本的な感染防止対策を各自しっかり行うこと。
- ⑦ 水分補給に関しては、マイボトルを用意し、チーム内でのコップの共有、使い回しをしないこと。

(試合について)

- ① 試合中の選手はマスクを外すこと。
- ② 試合前と試合後は各試合場に設置してある消毒液で手指の消毒を行うこと。
- ③ 女子（予選リーグ）の試合中は、男子は畳敷き武道場に待機すること。男子（予選リーグ）の試合中は、女子は畳敷き武道場に待機すること。予選リーグ終了後は、決勝トーナメントに出場するチーム（女子・男子）は、1階フロアにて待機、試合準備をすること。
- ④ 決勝トーナメントの試合で、負けた選手・チームは1階フロアから退場すること。
- ⑤ 女子・男子の試合（予選リーグ）終了後に会場整理を行い、換気・消毒を行う。

2 参加者について(引率・監督・コーチ・選手・登録外の3年生・競技役員・審判員・来賓等)

(1) 九州中学校体育大会「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に準じ、下記の記録等を保管・提出する。

【各学校】

- ① 「健康記録表」全柔連書式（別紙1）を大会2週間前より記録する。（参加校で1ヵ月間保管）
- ② 「学校同行者大会当日体調記録表」（別紙2）を大会当日、受付に提出する。（実行委員会で1ヵ月保管）
- ④ 「来場者体調記録表」（別紙3）を競技役員・審判員等は大会当日、受付に提出する。（実行委員会で1ヵ月間保管）
- ④ 「行動履歴書」（別紙4）を大会2週間前より記録する。（個人で1ヵ月間保管）
※罹患者が発生した場合は、別紙4の提出が必要となる場合がある。
- ⑤ 「参加同意書」（別紙5）を各学校でまとめる。（参加校で1ヵ月間保管）
※学校長は参加同意書の提出を受けて、参加申込書に押印をする。

【競技役員・審判員・来賓等】

- ① 「来場者体調記録表」（別紙3）

○来場日ごとに、受付に提出する。(実行委員会で1ヵ月間保管)

②「健康記録表」全柔連書式(別紙1)

○大会2週間前より記録する。提出の必要なし。(各自で1ヵ月間保管)

③「行動履歴書」(別紙4)対象:競技役員・審判員・来賓等

○大会2週間前より記録する。提出の必要なし(各自で1ヵ月間保管)

(2) 下記に該当する場合は大会に参加しないこととする。

- ① 陽性者または濃厚接触者となった選手・職員については、保健所が指定する解除日まで。
- ② 出席停止、学級閉鎖、学年閉鎖、学校閉鎖に該当する者で、濃厚接触者が特定されるまでの期間。
- ③ 大会当日の検温と風邪症状の確認において、発熱等の風邪症状(37.5℃以上の発熱や咳、呼吸困難、全身倦怠感、味覚障害、嗅覚障害等)がある場合。

※大会参加については「学校の新しい生活様式」「九州中学校体育大会新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」等を参考に、参加校の校長・引率者等による適正な判断をお願いする。

(3) 参加するに当たって

- ① マスク、消毒液等の感染予防対策に必要なものは、参加校にて準備をすること。
- ② 引率者等は、選手をはじめとしたチーム関係者に体調不良の有無を確認する声かけをこまめに行うなど、解散時まで選手の健康観察を徹底する。

3 応援者等について(応援者・登録外の3年生)

(1) 会場への入場について、九州中学校体育連盟「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に準じ、柔道競技は、『登録選手外の3年生と男子団体は20名、女子団体は10名、個人戦は選手1名につき3名まで』の入場を原則認める。また、『引率者は、選手引率者1名、3年生引率者1名の各学校最大2名まで』認める。ただし、下記の記録等を保管・提出する。

①「健康記録表」全柔連書式(別紙1)対象:応援者・登録外3年生

○大会2週間前より記録する。提出の必要なし。(各自で1ヵ月間保管)

②「行動履歴書」(別紙4)対象:応援者・登録外3年生

○大会2週間前より記録する。提出の必要なし。(各自で1ヵ月間保管)

※罹患が発生した場合は、別紙4の提出が必要となる場合があります。

③「応援者大会当日体調記録表」(別紙6)対象:応援者・登録外3年生

○来場日ごとに、引率者等が受付に提出する。(実行委員会で1ヵ月間保管)

※感染状況や施設の状況で密が避けられないと判断した場合は無観客で実施し、判断は開催県実行委員会で行う

(2) 大会開催中の応援に当たって

- ① 観覧席に座っての応援は認めるが、十分な距離(2m以上)を保ち、大声を出しての応援は控えること。
- ② その他、三つの密「密閉・密集・密接」の回避や、「人と人との距離の確保」「手洗いなどの手指消毒」をはじめとした基本的な感染防止対策を各自しっかり行うこと。
- ③ 感染防止のために本部が決めた措置を遵守し、その指示に従うこと。

4 宿泊等について ※その他必要事項を開催県で記載

(1) 宿泊をする場合は、各宿泊施設の新型コロナウイルスガイドラインを遵守する。

(2) 学校長の判断で大会参加を取りやめた場合、ホテル・航空便のキャンセル代は学校負担とする。

5 感染者および感染が疑われる人が確認された場合の対応

(1) 会場に救護係を配置する。

(2) 周囲と隔離できる部屋を準備する。

(3) 感染および感染が疑われる場合は、関係機関に連絡し、速やかに対応に当たる。

6 その他

九州中学校体育連盟「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」と本ガイドラインに準じ、本大会運営を行う。そのため、大会へ参加する全ての方へ感染拡大予防対策に関する周知を事前に徹底する。